

ウチヤマタイムズ

2013

10
No.141



発行所:(株)ウチヤマホールディングス／発行日:平成25年10月20日／編集:嶋井太郎・岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里
監修:内山文治・吉岡信之／お問い合わせ先:093-551-0002 北九州市小倉北区熊本2-10-10



（株）さわやか俱乐部では、今年からデイサービスに本格的なリハビリを取り入れた施設の展開を進めています。今年三月に開所したさわやか清田館に併設された「さわやかりハビリディサービス清田」では、天井から赤いロープをつるした「レッドコード」と呼ばれる機器やトレーニングマシンを設置し、インストラクターの指導のもとで運動に取り組めるようになっています。

このリハビリ特化型のデイサービスが評判を呼び、開設当初十五名だった定員は九月から三十五名まで拡大し、毎日三十名以上のお客様が利用されています。バイキング形式で提供している昼食も、好みの量でどれだけなく生活動作の中で手足を動かすリハビリにもなり、利用者様にたいへん喜ばれています。



さわやか リハビリディサービス むなかた

毎週月曜から金曜まで週5日

定員／午前・午後各10名

〒811-4147

福岡県宗像市石丸1丁目13-2(さわやか宗像館)

TEL 0940-38-8855

『さわやかりハビリ
デイサービスむなかた』
オープン

デイサービスに通われるお客様のリハビリに対する需要が高まっています。この部ではリハビリに特化したデイサービスをさらに広く展開していきます。十月十四日には、福岡県宗像市にある「さわやか宗像館」において、新たに「さわやかりハビリディサービスむなかた」をオープンしました。午前部と午後の部、それぞれ三時間十五分の入れ替え制になつております。レッドコードやリハビリ用具を利用した機能訓練に加えて、スキーの杖を使用した「ノルディックウォーキング」や「脳トレ」など、個人個人の状態に合わせたプログラムで機能回復を図ります。十月十日、十一日には、オープニングに先駆けて内覧会が行われ、多くのお客様がリハビリの説明を受けながら実体験されました。今後も全国各地でリハビリ特化型のデイサービスを開拓していく予定です。



「さわやかサークル」公式サイトOPEN!



（株）さわやか俱乐部では、50歳以上の元気なシニア世代の方を対象として、様々なイベントを通じて新しい友人や恋人との出会いの場を提供する「さわやかサークル」という新たなサービスを立ち上げました。共通の趣味やスポーツを楽しみたい方、仕事以外の場で新しい友人を作りたい方などがイベントを通じて知り合い、同じ時間を過ごして頂くことで、人生をより楽しむためのお手伝いをさせて頂きたいと考えています。

年会費等は一切無料です。パソコン・スマートフォンから公式サイトにアクセスするか、FAX、電話でも登録することができます。平成25年11月30日までにペアで登録すると、抽選で4組8名様にさわやか俱乐部の温泉ホテル宿泊券が当たるキャンペーンを実施しています。

公式HP <http://www.sawayaka-c.jp> 電話でのお問い合わせ 093-521-6050



活力朝礼1,000日達成!

さわやか東神楽館がオープンして早くも丸3年が過ぎました。ということは…そろそろ「あること」を達成される入居者様がいるのでは??その「あること」とは、「活力朝礼参加日数1000日達成」です。

東神楽館で初めてこの快挙を達成されたのが、3階に入居されている佐野愛子様です。9月8日にめでたく1000日目の参加となつたので、職員会議で表彰させていただきました。入居されてから入院されることもなく、毎日欠かさず活力朝礼に参加してくださいました。毎朝変わらない笑顔を私たち職員に見せていただき、またいつも朝礼を盛り上げてください、ありがとうございます。

これからも職員一丸となって活力朝礼を充実させていきたいと思います。そして今後も1000日を達成される入居者様に、日々の感謝の気持ちを伝えていきたいと思います。(大野 智美)

介護フェスタで3位入賞!

2013年11月24日に、福岡県が主宰する年に一度の介護の祭典「ふくおか介護フェスタ2013」が行われます。イベントの目玉として、介護職員が介護の技術や体験を競うコンテスト形式の競技会「ふくおか・ケア・コンテスト」が開催されます。当日の決勝大会に先立って福岡県内の各地では予選会が行われ、北九州会場で参加した「さわやかヘルパーステーション八幡」の佐藤嘉代さんが、見事3位に入賞しました。

今回「ふくおか介護フェスタ2013」に参加させて頂き、ありがとうございました。他の参加者の介護方法も見学でき、勉強になりました。緊張感の中、普段通りに介護することの難しさを感じましたが、日々、私がどんなときも“笑顔”を絶やさないをモットーにしているだけは忘れずに実践できたと思います。

亡き父の介護の経験から介護の仕事を知り、ご本人様はもちろん、ご家族様も心から安心して頂ける介護士になりたいと思い始めました。今後も、利用者様に1分1秒でも多く笑顔になって頂けるよう頑張ります。(佐藤嘉代)



ふくおか介護フェスタ2013

平成25年11月24日(日)

【開場】12:30

【開演】13:30~17:00

【会場】パビリオン24／2階ガスホール

福岡市博多区千代1-17-1

内山社長への感謝状

株式会社吉田時計店／代表取締役・吉田清春様より



内山社長、ごぶさた致しております。以前、ラジオ放送の件でお会いさせて頂きました、めがねのヨシダの吉田清春です。

その後、安倍晋三先生の講演会ではお世話になりました。素晴らしい講演会を開催して下さって感謝しております。そして安倍政権となり日本のために本当に良かったと心より思っております。

本日、こうして手紙をしたためておりますのは内山社長に心より御礼を申し上げたいエピソードをお知らせするためです。実はあの折、お話しさせて頂いた昭和歌謡史の番組ができることになり、私がDJをさせて頂き2年目を迎えるとしております。コレットのサテライトスタジオで毎週生放送をしておりますがその折には何人かの方々が収録風景を見ております。

その時に知り合った一人の女性が「私の息子は障害を持っているけれど、今度内山グループに就職することになった。内山グループってどんな会社なんでしょうね」と聞かれました。私は「とても障害者の方々にやさしい会社で社長さんも立派な方ですから間違ひありませんよ」と答えました。

一年たってその方が久々に顔を見せられました。「息子さん、その後いかがですか」とお聞きしましたら「おかげさまでとても楽しく毎日働かせて頂いています。息子曰く、僕がこの学校からの初めての内山グループの社員だから、僕ががんばって又、後輩達が内山グループに雇ってもらえるようになりたい…と毎日楽しそうに出掛けて行っています。本当に内山グループに雇ってもらってよかった。私もつらいことがあったけど、あの子を育てて本当に良かった」と泣きながら感謝されておられました。

このエピソードをぜひ内山社長にお知らせしたく、PHPの方が御礼に行かれると聞き一筆取りました。北九州に御社のような会社があることを私も本当に嬉しく誇りに思います。



吉田時計店とは…

明治16年創業以来、128年の歴史がある眼鏡・時計・宝石販売の老舗で、2013年には北九州市より「第3回北九州オンライン企業」の大賞の表彰を受けています。

吉田清春社長は4代目の社長で、地域の美化運動など社会貢献活動に積極的に取り組む傍ら、地元のラジオ番組の司会も務められています。

株式会社吉田時計店

〒800-0039 福岡県北九州市門司区中町1-21

TEL.093-371-0106

<http://www.yoshida-moji.com/>



2013 X'masクリスマスケーキ

11月より、コロッケ俱楽部、「かんてきや」グループ各店で販売開始します!

ふんわりスポンジに
なめらかホイップ!!
美味しいケーキを
3種ご用意しました。

各3,150円

ろうそく別添
飾りつき

キラリ! 等星 輝くスタッフをご紹介します

STAR
No.70



さわやか ゆう輝の里
介護主任

にいのこうすけ
新野 康輔さん 31歳

子供の頃からおじいちゃん子でした。大学卒業前にテレビで介護の特集番組を見て、何て素晴らしい仕事なんだろうと感じてこの仕事がしたいと思いましたが、その時は自衛隊に就職が決まっていて、六年間勤めました。自衛隊に残る道もありましたが、どうしても介護の仕事がしたいと思い退職することを決意しました。多くの求人がある中で、直感で最初に「さわやか東神楽館」に応募を決めました。面接時に八尋副部長から会社の理念や取り組みについて聞き、ここで働きたいという気持ちが強くなり、採用が決まった時は本当に嬉しかったです。入社してからは毎日が楽しく、本当に感謝しています。

「さわやかゆう輝の里」の開所では、介護主任としての立場で現場の全体をまとめていくことが最初は大変でしたが、問題を一つ一つ解決し、職員に思いが伝わった時の達成感、今となればとてもやりがいを感じます。特に喜びを感じるのは、入居者様の笑顔を見たときです。中でも普段笑わない方や気難しい方が笑った時、ありがとうと笑顔で声を掛けられた時は心から私も嬉しいと感じます。今年の八月に北海道へ帰省した際は、東神楽館へも立ち寄りました。元々私のいたフロアの入居者様の居室内には私の居室担当の写真が貼っていて、「あの頃は本当に楽しかったね」と言つてくださつて、感激しました。

卒業前にテレビで介護の特集番組を見て、何て素晴らしい仕事なんだろうと感じてこの仕事がしたいと思いましたが、その時は自衛隊に就職が決まっていて、六年間勤めました。自衛隊に残る道もありましたが、どうしても介護の仕事がしたいと思い退職することを決意しました。多くの求人がある中で、直感で最初に「さわやか東神楽館」に応募を決めました。面接時に八尋副部長から会社の理念や取り組みについて聞き、ここで働きたいという気持ちが強くなり、採用が決まった時は本当に嬉しかったです。入社してからは毎日が楽しく、本当に感謝しています。

趣味としては、最近はなかなか出来ませんが中学生から始めたバスケットです。スポーツ全般見るのもするのも好きです。お酒を飲むのが好きで、仕事の話で盛り上がり上がったり、友人と楽しく飲んだりする時間がリフレッシュになっています。

これからは現場の仕事だけではなく、管理者として施設運営を行いたいです。自分で早い現場から離れたくない逃げていましたが、仲野施設長とゆう輝の里で共に働き、少しずつ管理者の仕事に魅力、やりがい、楽しさを見つける事が出来ました。入居者様の笑顔の絶えない施設を作つて行きたいです。また、やるからには上を目指していくます。

「おばあちゃん、寝てばかりじゃ身体に悪いよ」

「おばあちゃん、一緒に遊んでもよ」

「おばあちゃんの手、しわくちゃだね」

「そのたびに一緒に来てくれる娘は苦笑いのしつばなしですが、孫たちが話しかけてくれるのが嬉しくて、私は三二コニコしてしまいます。」

「玄関のチャイムが鳴り、見に行くと、いつものように娘が孫たちを連れているのですが、雰囲気がいつもとはちょっと違います。とりあえず部屋に招き入れてから、三歳の孫が泣いていました。娘によると、ここに来る途中に、どうやら五歳の孫とケンカをしたようです。そちらのほうも、ふてくされたような様子をしています。娘はぐずる孫をあやしますが、なかなか真っ赤になつたうさぎの目は直りません。困つていていますが、近くにあった紙が目にきました。手にとり、まだ涙ぐんでいる孫の前に広げました。

「種も仕掛けもない紙が……」言いながら、私はちよいちよいと紙を折りました。

「ほらこの通り」

作つたのはやつこさんです。やつこさんだよ、と言つても孫はよくわかつていないうでしたが、このご時世に折り紙は珍しいのでしょうか。そっぽを向いていたはずの五歳の孫まで一緒になつて興味津々です。もつとのい、と口をそろえてねだる孫たちに、私はない頭をふりしぼつていろんなものを折つてあげました。私自身、折り紙なんて久ぶりのことでしたが、折つていてるうちに思い出してきたこともあり、ツルにワシ、くす玉なんかも折つてみました。いずれも孫たちは大喜びしてくれます。

「おばあちゃんの手は魔法の手だね」

「まほうのてだあ」

すっかり上機嫌となつた孫たちがそう言いながら私の手をなでてくれました。

今ではうちに来るたびに一緒に折り紙をしています。新しいものを次々とねだる孫たちの

ハートフルストーリー

「おばあちゃんの手は魔法の手だね」(七十歳女性)

私は孫がいます。三歳と五歳の男の子です。

今まで三人の子どもを育て上げてきましたが、いずれも娘です。男の子が一人いるつて、毎日が戦いみたいよ、と孫の母である娘は苦笑いします。ですが、時々遊びに来ててくれる一人は、確かに元気いっぱいではあります。が、ずいぶん樂しそうに遊んでいて、姿を見るだけでも癒される気がします。

もっとも、孫たちは小さいので言いたいことをぽんぽん言います。女の子の方がよくしゃべるとは言いますが、男の子もなかなかどうして負けてはいません。



ウチヤマグループで働く皆さんの
日報をご紹介します。



コロッケ俱楽部 浦添店
うらそえてん
沖縄県浦添市

下地 祐樹 店長代理



本日、8:00からの出勤で出勤後すぐに観葉植物のチェックと手入れをしてフロント周りから玄関を清掃し、お客様をお迎えする準備をし、スタッフに、「今日は、ランチ50食売るから頑張ろう」と話し、皆で頑張りました。

結果として、ランチで50食を出すことができ、スタッフと達成感を味わうことができました。明確に目標を作って、こまめに声掛けをした結果が出たので、大変嬉しかったです。

この経験を次に繋げていけるように、皆で頑張っていきます。本日も、ありがとうございました。

産んでくれて、
育ててくれて、ありがとう。

さわやかさくら山荘／瀬戸 泰裕さん

私は幼少の頃、非常に体が弱い少年でした。病院と自宅を往復することも多く、時に医師より「覚悟して下さい」と言われ、両親が心配の絶えない日々を過ごしていたという話を聞いたこともあります。

父は、そんな病弱だった私に対して、強い男に成長してほしいという気持ちから、非常に厳しく躾(しつけ)をしてくれました。しかし幼少期の私にはその気持ちがわかるわけもなく、私は只々怖い父から怒られないように顔色を伺いながら過ごしていたことを覚えています。そして、控えめな弟に対しては伸び伸びと成長するよう優しく接している父の姿を見たびに妬ましくなり、次第に家族から距離を置くようになりました。

大学入学を機に、実家に帰る機会はさらに減りました。大学卒業後、神奈川県横浜市にある企業へ就職して一人暮らしを始めましたが、当時の私は、家族と長い間会っていないこともあり、両親への感謝の気持ちや、家族への思いは薄っていました。しかし、そんな私も家庭を持ち、わが子をこの手に抱いたときに初めて、私に両親から注がれていた愛情の深さを実感し、そのありがたさが少しずつ理解できるようになってきました。

その後、故郷の家族のことも考えていましたが、男として故郷を離れ生きていくと決めた以上やすやすと帰れないという気持ちもあり、家族とは疎遠になっていました。そのうち妻が三人目の子供を出産することになり、入院している妻のもとへ私の両親がお見舞いに来てくれ

ほんじょうかん
さわやか本城館

福岡県北九州市

栗原 正次 副施設長



本日は、渡辺シゲノ様のケアマネ・ご家族様との打合せを行い、ヘルパーサービスを毎朝30分利用して頂くことが決定致しました。この結果、渡辺様の生活は向上しますし、ヘルパーステーションの売り上げも上昇します。このような働きかけは、住宅型独特の交渉です。生活する上で、一人では難しいことや不便なことなどが日常の中で起こることがあります。その様な時こそ、ヘルパーサービスのご利用等をご紹介させて頂き、皆様に少しでも多くの喜びと安心をお届けさせて頂きたいと思います。

今後も情報の収集とご入居者様の状態把握にしっかりと努めていきます。本日もありがとうございました。

産んで育ててくれた両親へ
感謝の気持ちを込めて。



れました。実に20数年ぶりの家族との再会でした。

その後も、私の家族と両親は度々顔を合わせましたが、私自身は恥ずかしさや申し訳ない気持ちがあり、なかなか両親に会うことが出来ませんでした。そして今から2年前の1月に、父がこの世を去りました。父の危篤の知らせを母から聞き、家族全員でお見舞いに駆けつけましたが、すでに父の意識はありませんでした。私のかける「お父さん、お父さん」という言葉には少し反応してくれましたが、そのまま意識を取り戻すことなくこの世を去了りました。

父は生前、母に「長男といふことで泰裕に厳しく躾をしごぎた」とこぼしていたそうです。今になって初めて、父が厳しく躾をしてくれたことに感謝できるようになりました。もっと早く気付いていればと後悔することもありますが、今からより社会へ貢献できる人間に成長することが、両親への親孝行になればと考えています。



季節も秋に変わろうとしています。お母さんいつまでも元気で長生きして下さい。お父さん本当は大好きでした。

最後に、「お父さん・お母さん産んでくれて育ててありがとう。」

ハートピア明礬&

別府の里

《標高400メートルにある明礬温泉》

こここの入口にある宿が「さわやかハートピア明礬」です。周りを山に囲まれ自然の中にありゆっくりとした時間が過ごせます。

温泉は館内大浴場「美肌の湯」と呼ばれる炭酸水素塩泉と施設の森の中にある明礬特有硫黄泉(白濁したお湯)「森の岩風呂」があり、心も体も癒してくれます。お食事も秋の食材で心をこめてご用意しております。お部屋は和室中心の20室ですが、和洋室3室、シングル2室もあり人気となっています。湯治目的のお客様も多く2泊以上お泊りになられます。自然の中でゆっくりされたい方へお勧めの宿です。

《明礬から3kmにある堀田温泉》

別府インターチェンジからお車で1分の場所にあるのが「さわやか別府の里」です。

温泉は明礬と同じ「美肌の湯」(炭酸水素塩泉)ですが、明礬温泉にくらべて濃度が濃くなっています。女性のお客様にはたいへん喜ばれています。お部屋は洋室ツインルーム、ダブルルームが主体ですが、和室もご用意しています。2階にあるお部屋20室にはプライベートに利用できる半露天の温泉が付いています。

この秋からのメニューには「釜めし」を準備しており、満足プラン、贅沢プランにてお楽しみいただけます。またレストランからの別府の景色も格別です。

気温も穏やかになってきて絶好の旅行シーズンになってきました。秋は温泉のシーズンです!温泉と言えば別府です!別府市内には、それぞれ異なった温泉の性質をもったさわやか俱楽部の宿が2つあります。

料理長この秋おすすめ!

釜飯

大分県産
「ひのかい」
使用



・松茸釜めし——1,000円

・ふぐ釜めし——900円

・かに釜めし——900円

・山菜釜めし——800円

・鶏の釜めし——800円

(すべて香物付き)

・定食はプラス300円

(小鉢・吸い物・茶碗蒸し・香物)



※炊きあがるまでに
15~20分のお時間
がかかります。



いずれの宿も日帰り入浴を行っていますので、どちらか一方に宿泊して温泉を「はしご」することも可能です。この秋是非別府へお越しの際はさわやかの宿をご利用下さい。従業員一同心よりお待ち申し上げます。(川田 務)

明礬温泉
さわやかハートピア明礬

別府堀田温泉
さわやか別府の里

大分県別府市大字鶴見1190番地の1

大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)

Tel.0977-66-1321

Tel.0977-26-1117

プランの詳細はウェブでもご確認いただけます!

→ www.sawayaka-hotel.jp

ソフトバンクニュース

みなさんこんにちは、朝夜にそよぐ秋風が清々しい10月です。ウチヤマタイムズをお読みのみなさまも、心地よい気分で毎日過ごされていると思います。

ソフトバンク香春口店も心地よい笑顔で毎日営業をいたしております。

食欲の秋、行楽の秋、芸術の秋、たくさんの思い出を「iPhone5C」と一緒に作られてみませんか?この秋新発売になりました「iPhone5C」はカラーも5色となりカラフルに勢ぞろいです。iPhone

iPhone5を画期的な一台にした機能に、iOS7など数々の魅力を加えた“iPhone5c”まったく新しいデザインで誕生しました。

iPhone 5c

この色は、あなたです。



の色に合わせて洋服のコーディネイトでお出かけしてみませんか。きっと楽しい思い出づくりのお手伝いが出来ます。

是非、ソフトバンク香春口店に足をお運び頂き「iPhone5C」を体感して下さい。人気の「iPhone5S」ももちろん販売中です。ご来店、心からの笑顔でお待ち致しております。

SoftBank ソフトバンク 香春口店

福岡県北九州市小倉北区江南町3-1 内山第27ビル1F

お気軽にお電話ください

Tel.093-951-3266 【営業時間】
10:00~19:00

11月のディナーショー inアソノバティオ

夢来人 ~むらびと~

懐かしのフォークソングを中心に、
楽しいステージを演出いたします。

Member

掛 博信(ギター&ボーカル)

山田芳郎(ギター&ボーカル)

川原弘隆(ベース&ボーカル)



[受賞]

1974年 ヤマハボビュラーソングコンテスト北九州大会 特別賞

1975年 サンスイ主催音楽祭(九州大会)グランプリ受賞

[経歴]

1971年~1974年 地元フォークサークルにて活動

1975年~1978年 バンド名を夢来人として、地元でプロ活動始める

地元企業、北九無線スタジオでLPレコード制作

解散後各自、他のバンド及び個人で音楽活動を続ける

全員地元で就職し個人的に、音楽活動をする

再結成し地元のライブハウス等で活動中

2013.11.14 木

デザート・フルーツ
食べ放題!!

1st stage.

開場 17:45(dinner)

演奏 18:30~19:30

2nd stage.

開場 19:50(dinner)

演奏 20:30~21:30

バイキング形式

お一人様

6,000円

[ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込]

・3drink(ビール・ワイン・ソフトドリンク)付き

*ご購入されたチケットの時間のみの受付とさせて頂きます。

Beer Rest & Karaoke 福岡県北九州市小倉北区

ASANO 浅野3丁目3-28

Patio Tel.093-533-1888
Fax.093-533-7307

*無料駐車場(アソノバティオ立体駐車場)をご利用下さい。

➡10月度職員会議

10月度の職員会議が開催されました。今月に入社した職員による初々しい挨拶。

そして今月の職員会議には、本社の山本専務と市丸さんがテレビ会議にて参加下さいました。これから桜式番館にとってより御入居者様方の『笑顔』と『元気』のためにありがたいお話しをしていただきました。職員一同さらに良い施設にしていくために士気も上がっています。今後も様々な取り組みをしていきます。(柳本 雅樹)



さわやか
さくらにほんかん
桜式番館
秋田県秋田市

➡さわやか敬老会開催



さわやか
のあがたから
直方館
福岡県直方市

9月16日の敬老の日、さわやか直方館での敬老会を開催致しました。今回もデイサービスをご利用の方も含め全館イベントとして行った所、大変多くの方に参加して頂けました。まず理事の中野様にご挨拶を頂き、すっかり恒例となっているおみやげを全員に頂きました。本当にありがとうございました。

さて、会の方はまず9月度の誕生会からスタートしました。今回の最高齢は1Fの太田様で満100歳を迎えるました。皆さんおめでとうございます！続いて直方館にて現在100歳を超えている5名の方々を、今回直方館からの感謝状という形で表彰させて頂きました。続いて登場したのは大きなマグロ一匹！これをこれからさばきます！頭だけを比べてもこの通り。お昼の敬老会特別メニューとしてみんなでたいらげました。今回ご協力頂いたボナーの皆様、ありがとうございます。

そして直方館でのイベントの時にはすっかり恒例となった4Fスタッフの世良さんによる舞の披露。今回はお師匠様と姉弟子の方にも参加して頂き、雅な舞に皆さん見とれていました。最後には恒例のカラオケで会を締めました。(能美 稔穂)



さわやか だより



各施設からのお便りを集めました！

➡ようこそ！窪田部長！



さわやか
すずめのみや
栃木県宇都宮市

窪田部長、一年ぶりのご来館です。

すずめのみや到着後、ご利用者様との1枚。窪田部長は、すずめのみや開所時にも栃木県までいらっしゃり、すずめのみやの誕生を見守ってくださいました。あれから1年。すずめのみやのご利用者様も職員も増え、地域に根差した活動も増えつつあります。手前みそながら、大きく成長できたと思います。これも、窪田部長の支えがあったからこそなものでしょう。

また、最終日にはすずめのみやの職員とのディナーミーティングにも参加して頂きました。いろいろなアドバイス有難うございます！普段は九州にいらっしゃる窪田部長。栃木県まではかなり距離がありますが…またいつでも、いらしてください。入居者様・職員一同お待ちしています。(岩出 靖人)

➡展望台！

さわやか
みなと館
新潟県新潟市



朱鷺メッセ&外食に出発です。朱鷺メッセは、本格的な展示場、大小の会議室、ホテルなどが完全に一体化した複合一体型コンベンション施設です。とても高い建物で、上の階は展望台となっており、こんなに眺めがいいんです。奥の方には海が見えます。いい眺めです。

そして、朱鷺メッセの近くには漁港があり近くにあるレストランで新鮮なお魚を食べることができます。おいしいものをたくさんいただき、この笑顔。また一緒にお出かけしましょう。(高見澤 亜季)



►さわやか行橋式番館地鎮祭



平成26年4月にオープン予定のさわやか行橋式番館の地鎮祭を執り行いました。内山社長をはじめ、たくさんの方々に出席して頂きました。会場は、前日から着々と準備が進んでおりました。このような本格的な地鎮祭は行橋館スタッフも初めての経験なので、当日朝から緊張の面持ち。厳粛な空気が会場に漂っていました。地鎮祭は滞りなく、進んでいきます。

今回は、行橋館から入居者様代表で松尾様がこの地鎮祭に参加してくださいました。松尾様も、「こうした大きな地鎮祭に参加したのは初めてよ」と言わっていました。式のなかで、松尾様は玉串を奉納しました。もちろん、行橋館の入居者様代表です。奉納後、自席へ戻る際に内山社長が握手をしてくださいました。こうして地鎮祭も無事に執り行うことができました。さわやか行橋式番館の地鎮祭に出席してくださった皆様、本当にありがとうございます。(出光 亜矢)

►まぐろ解体ショー



先日行われたビッグイベント、マグロ解体ショーの様子をお届けします。これはまた立派なマグロが住吉館に届きました。でかい。大きな大きなマグロを丁寧に力いっぱいさばいていきます。皆様早く食べたくてソワソワ。待ちきれないといったご様子です。美しい赤身に皆様も感嘆の声を上げておられました。大きなマグロの頭にご満悦のお客様。

マグロの切り身は職員の愛情たっぷり。にぎり寿司にして提供させて頂きました。開所して無事に一年が経ち、お客様も増えにぎり寿司を作るのも大変な数になつてまいりました。本当にありがたいことです。

住吉館では、お客様により楽しい毎日を送って頂けるように定期的にこういったビッグイベントを企画しております。もっともっと良い施設にしていけるように職員一同これからも頑張ります。(小林 彩乃)

►秋のハチミツ収穫!!

ミツバチ達の冬支度としてハチミツ採取を行いました。冬眠に入る前のこの季節、ミツバチ達は冬眠用の蜜を集める為、お仕事をします。なので、蜜がいっぱいのミツ箱ではお仕事をしなくなるそうです。今回から素敵なお手伝い人が来て下さいました。吉田様のお孫さんの渡部さんです。養蜂に興味があり、「是非」と助っ人を申し出て下さいました。

さわやか
なかはる
レーゲサイド中の原
福岡県北九州市



準備完了!!毎度見ても、施設長の姿には笑いが止まりません。本日は渡部さん、施設長、私の父3人で、いざハチミツ採取へGO!!ゆっくり蓋を開け、興奮している蜂を煙で静め、巣を取り出します。きゃ~!!蜂がびっしりっ!!(カメラマンの私は丸腰ですから、写真撮るにも命がけ)。硬い蓋を取り、遠心分離器にかけます。綺麗に濾(こ)して、できあがり!!ミツバチが好きな渡部さんなので、良く勉強されているって父が感心していました。養蜂は1年を通して色々な関わりがありますので、今後も是非助っ人宣しくお願いします。(小林 さおり)



►ぶどう狩りに行きました!



さわやか
いづみ館
福岡県朝倉市

職員の平井主任のお姉さんのところにぶどう狩りに行ってきました。テーブルやイスや試食までも準備して下さっていました。実際にご自分でぶどうをとって、吃るのは、売っているぶどうと一味違つてすごく美味しいかったです。平井主任のお姉さんが作っているぶどうは大きくて、甘くて本当に美味しいです。最後は皆で記念撮影を撮りました。また、来年もおじゃまさせて下さい。(柴田 梢衣)

Message From President

ウチヤマグループ代表／内山文治

闘争、心を燃やそう

栃木県宇都宮市の介護付有料老人ホーム「さわやかすすめのみや」は、平成二十四年十月に開所したまだ新しい施設ですが、地域で人気を集めて開所から早いスピードで入居が進み、定員の六十名が四ヶ月足らずで満員となりました。そして、開所から一年が経つ今日に至るまでずっと満員を維持し続け、待機者の方も多数多くおられます。私は、今年の八月に内山さわやか会の家族研修旅行で、久しぶりに施設を訪問させてもらいましたが、「さわやかすすめのみや」の評判が非常に良い理由がよくわかりました。スタッフも入居者様も皆とても笑顔が明るいのです。それは決してその時だけ取り繕った明るさではなく、自然体の笑顔なのです。つい先日、経理部の窪田部長が内部監査の為に施設へ訪問した際も同じことを感じて、原野施設長へ施設運営の中で大切にしていることを詳しく聞いた所、お客様の生きがいづくりのために実践していることや働くスタッフの意見を大切にしていること、そしてプライドを高く持つて自分達のサービスを提供していることを熱く語ってくれたそうです。施設や店舗がリーダーによって良くも悪くもなることは当然ですが、本社から遠く離れた栃木県でこのような素晴らしい施設を創ってくれていることに改めて感謝し、私たちの理念がしっかりと根付いていることに安心しました。さわやか俱楽部では、スタッフみんなの意見を多く出してもう一つ為の取り組みとして、通常の会議以外に「デイナーミーティング」と呼ばれる施設ごとの食事会をスタートし、本社の幹部も参加するようにしています。現場のスタッフは常にお客様と直接触れ合っているからこそ、素晴らしいアイデアや仕事の悩みをたくさん持っています。食事をしながら会話することによって、遠慮なく意見を出してもらつて経営の改善につなげたいと思っています。

平成二十六年四月からは、消費税が八%に増税されることが政府から発表されました。特にボナーのカラオケ、居酒屋では、増税分がそのままお客様の負担となってしまいます。これを税金だから仕方ないと割り切つて価格に転嫁し、通常通りの運営を続けていけば、その経営姿勢は必ずお客様に見透かされ、人気や集客力に影響してくるでしょう。当社のカラオケ、居酒屋で、二%の増税というのは金額にすると年間約三億円という大きな金額になります。税金とは言え、私達はこの大きな金額をお客様から頂かなくてはならないことを強く意識し、その負担をサービス面の充実で恩返ししようという姿勢を持たなければなりません。今の内から清掃・接遇・飾りつけといった基本的なサービスの見直しを行い、「現場力」の充実を徹底していきましょう。

私の尊敬する偉大な経営者の方々は、「この「現場力」というものを大切にしています。京セラの創業者で、ノーハーの再建を成し遂げられた稻盛和夫氏の話は何度も紹介しましたが、稻盛氏がホンダの創業者、本田宗一郎氏と初めて会った時の有名なエピソードがあります。稻盛氏は、本田氏が講師の人として予定されている経営セミナーに参加しました。温泉旅館を借りて二泊三日で行なわれるもので、参加費用の数万円は当時非常に高額な研修でした。研修生が温泉に入つて浴衣に着替え本田氏を待つていると、浜松の工場から直行してきたような作業着姿で現れた本田宗一郎氏は開口一番、こう一喝したそうです。

「みなさんは、いつたいやこへ何しにきたのか。経営の勉強をしにきたらしいが、そんなことをするひまがあるなら、一刻も早く会社へ帰つて仕事をりと根付いていることに安心しました。さわやか俱楽部では、スタッフみんなの意見を多く出してもう一つ為の取り組みとして、通常の会議以外に「デイナーミーティング」と呼ばれる施設ごとの食事会をスタートし、本社の幹部が経営できるのだから、やることは一つ。さつさと会社に戻つて仕事に励みなさい」

稻盛氏はこう一喝されて、益々本田氏に魅せられ、自分も早く帰つて仕事をしよう、本気で仕事に取り組む中で経営の本質が見えてくるのだと意識が高揚したそうです。今や伝説の経営者の稻盛氏ですが、「青春時代まで挫折の日々だった」と過去を振り返つておられます。終戦後、何もかもを失つた日本で、まずは食べ物を手に入れて生き抜くという試練から始まり、旧制中学の受験に二度も失敗し、結核にもかかり、人生は真っ暗だったそうです。稻盛氏や本田宗一郎氏、ソニーの井深大氏など戦後経営者の方々は、焼け野原の中から、誰にも負けない努力をし、切磋琢磨しながら、日本経済を活性化してこられました。稻盛氏は、「人間が生きていくのに一番大切な

は頭の良し悪しではなく、心の良し悪しだ」と言われます。二年前、倒産という瀕戸際から無給でJALの再建を引き受けた稻盛氏を動かしたのは、JALの三万三千人の雇用を守り、日本経済への影響を少しでも食い止めたといつ強い使命感であつたそうです。社会貢献を志す正しい心と使命感、そして『なにくそ、負けてたまるか』といつ熱い闘争心。これらは、今後の日本に最も必要なものではないでしょうか。私は人として、経営者として大切なことをいつも勉強させて頂いています。そして先輩方の意志を受け継ぎ、次代に繋げることが、私の大切な使命であることを意識して人財を育てていきたいと思います。皆さんも仕事をしていく目的は何であるかを考えることは大切です。自分が関わっている仕事が人々の幸せに繋がり、喜びをもたらすものであるのか、常にそれを意識しながら自己成長を図つてもうしたいと思います。



二〇一〇年のオリンピック・パラリンピック開催地を決める一〇〇（国際オリンピック委員会）の総会が九月七日にアルゼンチンで行われ、三つの最終候補地の中から東京が選ばれました。オリンピックの開催は長年に渡る停滞からの脱却を目指す日本経済に好影響を与えると予想されています。そして、アベノミクスとの相乗効果により、更なる経済成長へ追い風になるとの予想もあります。オリンピックの経済効果は、観光産業・広範なインフラ整備を含め、現在の年間国家予算の一・六倍にあたる百五十兆円規模と予測されており、雇用は約十五万人を見込んでいます。

一九六四年に行われた一回目の東京オリンピックでは、東海道新幹線や高速道路など大規模なインフラ整備が急ピッチで進み、日本の高度成長期の経済発展に大きな役割を果たしました。今から七年後の二〇一〇年には、日本はいつたいどのように変化してくるでしょうか？

日本の大手自動車メーカーは、二〇一〇年までに車の自動運転技術を実用化すると発表しました。車が信号機や標識、周囲の状況判断を自動で行って、目的地へ連れて行ってくれます。また、超高速のリニアモーターカーも開業に向けて準備が進められています。品川～名古屋間が開通すれば、二百五十六kmの距離を最短四十分で移動可能になると言われております。最終的には大阪まで繋がる予定です。営業運転時の最高時速五百kmは現在の新幹線の最高時速三二〇kmの一・五六倍ものスピードです。リニアモーターカーは二〇一七年の開業予定ですが、東京オリンピック開催決定を受けて開業の前倒しを求める声も上がっております。急ピッチで作業が進んでいます。オリンピック開催においては、汚染水・放射能・地震などの環境問題、安定した電力確保の問題など課題もたくさんありますが、夢がふくらむ明るい話題で、七年後の二〇一〇年に日本がどうなつているのか将来が今から楽しみです。

七年後の私たちはどうなつているかも想像してみて下さい。二〇一〇年までの自分自身の夢、目標を考えてみましょう。結婚したい、マイホームを建てたいなど、どんな内容でもかまいません。大切なのは自分で決めた夢や目標を忘れず、その実現に向けて努力していく」とです。

東京へオリンピック誘致が成功した決め手の一つに、「おもてなし」の文化をアピールしたことなどが挙げられています。この「おもてなし」という言葉の意味は、家族と接するように裏表のない心で、見返りを求める対応のことをいいます。「おもてなし」は他国にない日本が世界に誇る文化であり、日本の大きな強みです。また、「おもてなし」と経営は深い関係にあり、「おもてなし経営」という言葉もあります。介護、カラオケ、飲食を中心とする私たちの仕事においても、「おもてなしの心」がとても大切です。「おもてなし」という言葉で私が真っ先に思いつくのが、「鉢木(はちのき)」という能の一曲です。物語のあらすじは次のとおりです。

▼七年後の夢

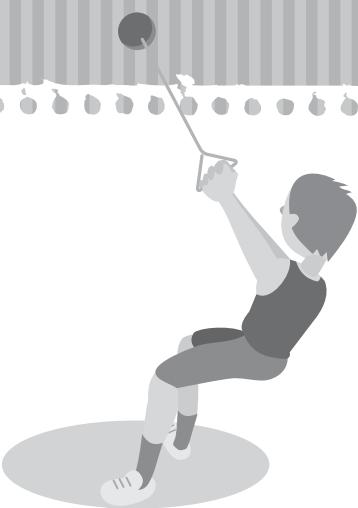
上野国(群馬県)の佐野(現在の高崎市)に、佐野常世(つねよ)という貧しい武士が住んでいました。ある雪の夜、一人の旅の僧がやつてきて「泊めてください」と頼まれました。常世は、夫婦二人すら暮らしかねている有様の見苦しい家です

からと一度は断ります。しかし、大雪の中を立ち去る僧の後姿を見て常世の妻は気の毒に思い、夫に頼んで呼び戻します。そして、栗飯を出してもなし、大切にしていた盆栽「梅」「松」「桜」の鉢植えを火にくべて暖をとらせます。常世は旅の僧に向かって、今は領地を一族のものに横領され落ちぶれているが、いざ鎌倉に一大事が起これば一番に駆けつけ命を捨てて戦う覚悟だと、その意氣を洩らします。翌朝、旅の僧は、鎌倉へ立ち去ります。

それからまもなく鎌倉で一大事が起り、諸国の武士が緊急に召集されました。関東八カ国の武士が先を争つて急ぐ中、常世もやせ馬に乗ったみすぼらしい姿で駆けつけます。大勢集まつた武士の中から常世の名が呼ばれ、幕府の役人の前に召し出されます。すると奥には雪の夜に泊めた旅の僧がいました。彼こそが前執權で鎌倉幕府の最高権力者・北條時頼だったのでした。時頼は、常世の言葉が嘘ではなかつたことの褒美として領地を取り戻してやり、そして大切な鉢の木をくべたおもてなしのお礼として、梅・桜・松に縁のある三か所の荘園を与えました。

心からのおもてなしの気持ちが表現された、素晴らしい物語だと思います。

日本には古来より、「おもてなしの心」を美德とする素晴らしい風習があります。東京オリンピックの誘致を契機に、日本人の「おもてなし」が世界の人々に認められ、広がっていくような気がします。



私の七年後の夢。それは、

ニューヨーク証券取引所へ上場することです。

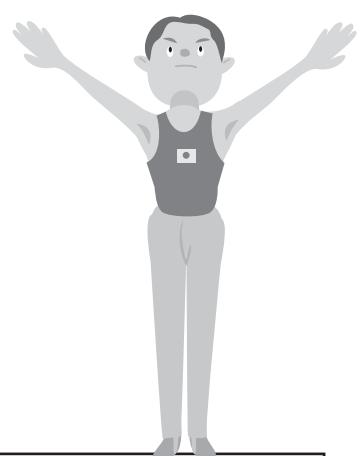
昨年の四月に(株)ウチ

ヤマホールディングスがジャ
スマップル市場へ上場し、経

営者としての長年の夢を

ようやくひとつクリアできました。上場した後に感じたことは、社会においての会社の信用度が高まつたこと、様々な質の良い情報が入りやすくなつたということです。そして一方で、世間からより厳しい目で見られるようになつたことも確かです。上場企業として、社会の公器という役割にふさわしい組織になれるよう、今まで以上にレベルアップしながら社会に貢献しますは東証一部、東証一部といつた次のステップに向けて前進していきたいと考えています。

一方、世界を見渡すと、日本に限らず地球全体で人口の高齢化が進んでいます。一〇五〇年には五人に一人を六〇歳以上の高齢者が占めると言われています。高齢者を支える社会保障制度などが整つていらない国も多く、近い将来、深刻な問題が起きるとの予測があります。日本は世界一高齢化が進んでいる国です。高齢化は弱みと捉えられがちですが、逆に世界一高齢化が進んでいるからこそ世界一高齢化対策も進んでいて、その分ノウハウを豊富に蓄えているといえます。以前は台湾で医療介護を手がけている企業から職員の指導の要請がありましたし、先日は中国大使館の方がさわやか俱楽部の介護施設を訪問し、施設運営が素晴らしい、ぜひ中国へも紹介して欲しいというありがたいお言葉も頂きました。日本人の持つ高齢化対策のノウハウと、世界に誇る「おもてなしの心」を最大限活かすために、いざれはニューヨーク証券取引所に上場して、私たちの理念に基づく介護施設を世界に広めていきたいと思います。



今月のオーススメ図書



- 稻盛和夫 最後の戦い
～JAL再生にかけた経営者人生～[大西 康之]
- 生きる事はおもしろい
[五木 寛之]
- スタンフォードの自分を変える教室
[ケリー・マクゴニガル]
- 伝え方が9割
[佐々木 圭一]
- プロフェッショナル仕事の流儀 運命を変えた33の言葉
[NHK「プロフェッショナル」制作班]
- 地の果てまで～聖フランシスコ・ザビエルの生涯～
[やなぎや けいこ]
- 犬から聞いた素敵なお話～涙あふれる14の物語～
[山口 花]
- リサとガスパールののでい
[アン・グットマン 文／ゲオルグ・ハレンスレーベン 絵]
- ちいさなあなたへ
[アリスン・マギー 文／ピーター・レイノルズ 絵]
- てぶくろをかいに
[新美 南吉 作／いもと ようこ 絵]



3枚にわたる手書き原稿を頂きました。

お名前 原田 賢三様 大正1年11月3日生まれ／100歳

私は滋賀県石山の生まれで四人兄弟の長男ですが、現在残っているのは私一人です。27歳で結婚し妻も93歳で健在です。

父は大津機関庫で機関士をしていました。大正10年11月、国鉄東海道線東山トンネルが開通と同時に廃庫となり、父は梅小路機関庫へ転勤しました。従って私は膳所小学校より京都の大内小学校へ移りました。

当時、大内小学校には高等科がありませんでしたので、郁文尋常高等小学校へ移り、高等小学二年卒業致しました。其の間通学に弁当が必要ですので、いつも副食は煮豆で、好き嫌いが烈しいので金時豆やうずら豆の煮たものでした。

学校卒業後、一年間大阪の雑貨店へ丁稚として奉公に行きましたが、性分に合わず一年間で帰ってきて、丁度御大典(※1)の為機関車を磨ぐのに人手が足らず、運よく父の機関士の縁で庫内手(※2)に採用して貰(もら)いました。昭和3年9月です。それから三年間庫内手を勤めましたが、庫内手とは機関車の清掃が主で、私は第三動輪を持ちが担当で、庫内線のピット(線路内の穴こぼ)に入り機関車を下から清掃するのですが、形式により板台枠と棒台枠があり、板台枠の場合は昼でも暗くカンテラ(※3)を持って、第三動輪の処に制動筒があり、制動軸腕に登ってボイラ腹を清掃するのです。C51形式(の蒸気機関車)は板台枠です。

わん帽(帽子)や菜葉服(作業服)はよく汚れて持ち帰り、母に洗ってもらうと油の玉が出来ると言われていました。庫内には浴場があり、帰宅する際には入浴して帰ると目のふちや耳たぶのふちに、黒いふちが残っていると笑われました。機関区系統ほど試験制度が烈しい處(ところ)はないと思います。私の庫内手時代、三十歳の人が二人おられましたが、試験に受からず、致し方ないです。私は運が良く、昭和7年10月機関助手。昭和10年6月機関士になり、昭和16年11月鉄道局技手に、昭和43年3月鉄道退職。それから十年間あちこちの会社に勤めて、そ

さわやかはーとらいふ西京極・徳田施設長より

93歳になられる奥様と同じ6階にご入居されており、毎日の食事と一緒に食堂に来られ、お隣同士で仲睦まじく食べておられます。常に笑顔が絶えず仲が良い光景に、他の入居者も皆様憧れています。



さわやか倶楽部の介護施設に入居されている
「100歳を超える」お客様をご紹介いたします。

さわやか はーとらいふ西京極

これからぱつたり働くのをや
めて現在に至ります。

子年生まれの為か、移り
気が多く多趣味で満足なも
のはありません。へたの横
好きと云ってゲートボール
はまあまあです。メンバーは
現在一人だけです。話し
相手が無く淋しいです。

私は現在100歳ですが、此処迄(ここまで)来られたのは妻が健在で
あった事が、第一のお蔭であると思います。私の仕事は夜昼関係なし、
食事時間定まらず正月や盆関係なし。かえって忙しく勤務中はゆられ
ている、一瞬の油断はとりかえしのつかない事故を生む特殊性です。

戦時中、駅員や車掌は女性に替え、代わりの人を急勉強して機関車
に乗せましたが、戦後一人も機関区に残らなかったのを見て、初めから
機関区に関係がある者のみしか育たないのだと実感しました。

私の仕事は今でこそ電気のお蔭ですが、最初はカンテラのヘッドライトで真暗の山の中を、又防空演習で人家の中を、汽車を運転することが出来たのは、神様が守って下さるからだと思います。信仰が必要だと思います。次に肉体は食物からと思い、私は梅干し、米の肝油、ビール、にんにくみそを毎日頂いて居ります。

(※1) 御大典(ごたいてん)…昭和天皇の即位の儀式

(※2) 庫内手(こうないしゅ)…蒸気機関車を磨ぐ整備係

(※3) カンテラ…照明用のランプ



内山社長と奥様と一緒に。

おたより 紹介!



✉ さわやか鳴水館

現在、母が入院しています。回復したら、また鳴水館に戻りたいです。「胃ろう」のケアができる施設として、私も安心して母をお願いできます。(病院のDr.にもさわやか俱楽部のことを宣伝しています)どうぞ今後とも貴社のご発展を心より念じております。(福岡県中間市・藤原様より)

✉ さわやか和布刈館

8月に父が室内で転倒し骨折。職員の方々に大変ご迷惑をおかけ致しました。皆様の親切な対応で、大事に至らず現在リハビリ中です。父も大変感謝しております。

また入院中の病院に見舞いまで来て頂き、「早く治して戻ってきて下さい」と声をかけて頂き本当にありがとうございました。職員の方々に迷惑をかけたので、和布刈館に戻れないと父は思っていたようです。母も子供も感謝の一言です。今後とも宜しくお願い申し上げます。(福岡県北九州市・島津様より)

✉ コロッケ倶楽部 宇部店

そのやま君はお客様のことをよく覚えてくれています。前回の来店のことも覚えていて、料理の味に足りなかった塩を持って来てくれて、本当によく気が利きます。

(山口県宇部市・飯島様より)

✉ コロッケ倶楽部 姪浜店

しばたさんは接客態度が最高!話しゃくて優しいです。機械の調子が悪かったせいか、隣の部屋の音が聞こえてきて困っていた時にしばたさんが来てくれて、聞こえなくなるまで何度も設定してくれました。本当に助かりました!(福岡県福岡市・中村様より)

✉ コロッケ倶楽部 筑紫野店

友達と一緒にフリータイムで過ごしましたが、非常に快適でリラックスしながら楽しくひと時を過ごせました。小森さんはつきりとした言葉遣いと笑顔での対応が良かったです。1回1回貴店に行くたびに目に見える改善ができているので、これからも貴店に行くようにします。心地よい接客ありがとうございます。(福岡県筑紫野市・安部様より)

✉ ふくくら 小倉店

電話で当日コースのことを聞くと丁寧に対応して下さり、ありがとうございます。さかださんは席まで予約のお礼を言いに来てくれました。その際に名刺も渡され、嬉しかったです。(福岡県北九州市・内田様より)

結婚&出産特集

Happy Wedding and Baby

小松 孝行さん & 明代さん (旧姓・伊藤)

会社の皆様のおかげで大変楽しい結婚式になりました。二村専務、川野部長はじめ、多くの方々に支えられて幸せを掴むことが出来ました。『感謝』『思いやり』を持った夫婦生活を大切にしていきます。

♥ 株式会社ボナー／カラオケ部門スーパーバイザー・小松 孝行



笠村 浩司さん & あかねさん

(旧姓・花田)

9月22日によく結婚式を挙げることができました。皆様の温かい笑顔と気持ちでとても良い式を挙げることができ、感謝しています。妻と二人で温かい家庭を築いていこうと思います。これからもご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ致します。

♥ さわやか清田館／厨房職員・笠村 浩司



岩崎 莉桜ちゃん

平成25年 3月4日生まれ



雪の降る3月、3,998グラムの元気な女の子が誕生致しました。大きな大きな産声は、今までの人生で一番の幸せな瞬間でした。この日を迎えたのも家族やさわやか倶楽部を始め、多くの人の支えがあったからこそです。改めて感謝を申し上げます。

★りらちゃんのパパ★

さわやかリバーサイド栗の木／介護職員・岩崎 佑哉



鈴木 夕珠ちゃん

平成25年 8月25日生まれ

夕珠、産まれてきてくれてありがとうございます!ママは、夕珠に会えるのが待ち遠しかったです。これから家庭と仕事との両立が大変だと思いますが、守るべきものを大切にして日々自己成長していきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

★ゆずちゃんのパパ★

さわやか日の出館／介護職員・鈴木 佑



長野 朱里ちゃん

平成25年 9月9日生まれ



第二子が誕生いたしました。子供が毎日笑顔で過ごせるように、育児と仕事をうまく両立させながら日々自己成長していきます。

★あかりちゃんのパパ★

さわやか和布刈館／介護職員・長野 信義



←写真左は、お兄ちゃんの
蒼大(そうた)くん。

さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

メール

090-9497-5764

sawayakasoudan@softbank.ne.jp

一人で悩まないで!
あなたのお悩み
話してみませんか?

